

津軽三味線 オンラインコンサート



くりはら たけひろ

津軽三味線奏者 栗原武啓

「プロフィール」

父親の影響で幼少より音楽に触れながら成長する傍ら、5歳の頃より津軽民謡の歌を小山流の民謡歌手に手ほどきを受ける。

6歳の頃より津軽三味線を習い始め、修行を積む。のちに木乃下真市氏に師事し多くを学ぶ。

現在はソロ活動を始め、ライブ演奏、結婚式、レコーディング、テレビ出演、学校公演、後生への教授活動、各種イベントなどで活動中。

現在は慶應大学津軽三味線サークル弦音巴（おとは）の講師として指導も行い全国大会などでも優勝するなど後進の指導にも力を入れている。

現在までの経過

○2008年3月、スペインのサラマンカ大学での日西交流イベントにてフラメンコと津軽三味線のコラボレーション企画に呼ばれ演奏。津軽三味線ソロコンサートも開催、好評を博す。

○2010年 アコーディオン奏者、後藤ミホコのCDアルバム「アコーディオニスト」に津軽三味線でゲスト参加 8月に発売開始

○2018年 10月ロシアのサンクトペテルブルクにて行われているTerem crossover international

music competition（世界音楽コンクール）に参加。オーディエンス賞1位受賞。総合4位受賞。

○2019年 全日本津軽三味線競技会名古屋大会にて一般男性の部で優勝。

開催日時 11月21日(土) 14時～